

平成30年度 亀岡国際交流協会 事業計画

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

基本方針

亀岡国際交流協会は、地域に根差した協会として、市民レベルでの国際理解・交流を推進し、多文化共生社会を目指した活動を続けてきました。

国や組織同士の関係は複雑であり、困難な課題も多くあります。しかし、そのような状況だからこそ、市民一人ひとりが身近な交流を積み重ね、偏見や無理解を乗り越えて、友好関係を築いていくことが、平和への道につながります。

亀岡市内や、京都府内には多くの外国人や外国にルーツを持つ人が暮らしています。また、世界中から観光に訪れる方が増えています。現在では、国際交流は特別なことではなく、日常生活の中の要素の一つとなっています。

当協会では、今年度もさまざまな情報や交流の機会を提供し、あらゆる人が住みやすいまち、魅力的なまちづくりを推進するとともに、お互いの顔が見える交流を進め、世界平和・友好交流に貢献します。

実施予定事業

1 亀岡国際タイムズの発行 【広報・通訳部会担当】

日本や外国の文化、風習の紹介、姉妹都市について、亀岡国際交流協会の各種講座やイベントの記事などを掲載した亀岡国際タイムズを発行します。紙面は主に日本語と英語で構成しますが、寄稿していただいた外国人の母語など、その他の言語も紹介します。

タイムズは、当協会の会員や市内の公共施設、小・中・高校、幼稚園・保育所、近隣の国際交流関係機関等へ送付します。(年4回発行)

2 ワールドフェスタの開催 【事業部会担当】

平成13年度から開催している「ワールドフェスタ」を引き続き開催します。事業部会のメンバーを中心に、市内および近隣地域で生活する外国人や留学生等との交流イベントとして、また、多文化への理解を推進し、国際的な感覚を身に付ける学習の機会として、子どもから大人まで、世界各国の文化や風習のほか、日本における多文化共生の現状や取り組み等を知り、考えるきっかけとなる事業を企画します。また、京都学園大学の学生に、事業の企画段階から継続的に参加していただき、新しい視点での取り組みも推進します。

3 日本語教室の開催 【日本語部会担当】

亀岡市内や近隣地域に住む外国人等、日本語を母語としない人を対象に、生活に必要な日本語の学習を支援します。外国人住民や、外国にルーツを持つ住民が、同じ地域で生活する一員として、孤立することなく生活できる環境の形成を目指します。

【実施予定】日曜日 午前10:30~11:30 (年間40回程度)

※要望に応じて、他の曜日、時間帯にも対応します。

4 ホームステイ事業

市民レベルでの草の根交流の中心事業として、亀岡市内および周辺地域で学ぶ留学生や在住外国人と、ホームステイやホームビジットを通じて交流し、相互の文化と価値観の多様性を理解し合います。

5 国際理解学習事業

世界のさまざまな国や地域の文化、習慣などを知り、多文化共生社会の形成を目指す事業を実施します。

国際交流員(CIR)や外国人ゲスト、多彩な講師を迎え、日本および世界の様々な文化や風習を紹介します。

また、自分の住む地域や自分たちの文化、習慣を顧みることで、ふるさとの素晴らしさを再認識し伝えていけるように、幅広い知識や視野を得て、相互理解を推進します。

【実施予定】グローバルカフェ、子ども向けや親子で楽しめる国際理解事業 他

6 京都学園大学との連携事業

京都学園大学の留学生や、同大学が海外提携校から受け入れる短期研修生に、亀岡の伝統文化としてお祭などを紹介し、亀岡の歴史・文化について学び、地域の住民と交流する機会を提供します。さまざまな国から来ている留学生等と交流することで、市民にも多様な国の文化に触れていただくことができます。

また、当協会の各種事業に、留学生の積極的な参加を働きかけ、地域との交流の機会を提供します。

ワールドフェスタでは、学生に企画段階から参画していただき、一緒になって事業を運営することで、ともに作り上げることを体験する機会を提供します。

【実施予定】留学生との交流事業、留学生の自国紹介イベント 他

7 姉妹都市交流事業

姉妹都市・友好交流都市(オーストリア・クニッテルフェルト市、ブラジル・ジャンデーラ市、アメリカ・スティルウォーター市、中国・蘇州市)への理解を深め交流を推進していけるよう取り組みます。

また、昨年度より亀岡市は2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、オーストリア空手代表チームのホストタウンとして登録されています。これを機に、亀岡市がホストタウン事業を開催する際には連携を持ち、オーストリアへの理解を深める事業を実施します。

【実施予定】子どもとの絵画交流 他

8 他機関、他団体との連携事業

亀岡市、市内及び近隣の国際交流団体、京都府国際センター等、国際交流・多文化共生に取り組む団体との情報交換に努め、連携して事業を実施します。

- ・地域国際化ネットワーク会議への参加（京都府国際センター主催）
- ・災害時外国人支援ワーキング会議への参加（京都府国際センター主催）
- ・京都府北中部日本語教室ネットワーク会議への参加（京都府国際センター主催）
- ・京都にほんごRings（府下の日本語教室ネットワーク）への参加
- ・南丹圏域ネットワーク会議（亀岡市・南丹市・京丹波町国際交流協会）への参加と合同事業の実施

9 その他

（1）情報提供

市内在住の外国人等に対し、亀岡で生活していく上で必要な情報などの提供に努めます。

（2）会員交流

協会会員や各部会で活動するボランティア同士の交流、市内および近隣地域に住む外国人や外国にルーツを持つ人との交流事業を実施します。

（3）活動の広報および会員拡大

亀岡国際タイムズやフェイスブックを通じて、事業に参加された市民や外国人等の声を広く紹介し、当協会の活動に興味を持ち、賛同される方を募ります。